



万全な安全対策を

Q グローバル人材育成事業の成果はどうか。

A 英会話を中心にした指導で、小中学校での授業に生かされた。

Q 学校内の遊具の点検の結果はどうだったのか。

A 小学校で13件、中学校で1件要修理の遊具があった。

Q いじめの認知件数は何件か。

A 11件把握している。

Q 隠れたものがあったとしても多いのではないか。

A 表面に出ていないものもあると思うので実態把握に努める。

Q 旧曾田ちびっこ公園用地の返還により一人あたりの公園面積はどのくらいあるのか。

A 海田総合公園があるものの、全国平均値を下回っている。

Q 急傾斜地崩壊防止対策はどのようになっているか。

A 町内2箇所工事を行った。

Q まちづくり

Q 海田市駅駐輪場は400万円の収益が出ているが、このままでは平成31年度からの使用料を値上げしなくてはならないのでは。

A 駐輪施設の整備費に伴う値上げなのでやむをえない。このまま収益が続くようであれば値下げを検討する。

Q 普通財産の売り払い収入の内訳は。

A 宅地の売却と里道・水路の公用廃止申請に伴う売却収入。

Q 農地転用された土地の下水道受益者負担金を付加する時期は。

A 原則翌年度の4月から。

Q 公共下水道への未接続状況と指導は。

A 1106世帯が未接続なので、今後も啓発活動を行う。



サイクルラックを整備中です



11月から運行開始したネウボララッピングバス

健康と福祉

Q 徘徊高齢者家族の負担軽減をどのように行ったのか。

A 徘徊する高齢者を早期発見できるシステムを活用し、徘徊高齢者の安全を確保し、家族の負担軽減を図った。

Q 視覚障がい者、音声又は言語機能障がい者の意思疎通を円滑にするために、どのような事をしたのか。

A 手話通訳を派遣したり、必要な時に手話奉仕員の派遣ができるよう養成を行った。

Q 重度障がい者の社会活動を支援するため、どのような事をしたか。

A 福祉タクシー券を交付し、447人の外出支援をすることができた。

Q がん検診受診率は。受診券を個別送付した結果、ほとんどの検診において受診率が向上した。

Q 不妊検査が周知されていないが、周知方法は。検討する。

Q かいた版ネウボラの成果は。

A 産後ケア事業で宿泊施設の利用や保健ヘルパーの派遣を行い、産後うつ予防ができた。

Q 外国籍の児童、生徒は何人が。

A 53人。

Q その指導対応はどのようになっているか。

A 東小と西小は常勤の講師、他は非常勤講師で対応している。

教育

Q 通級指導教室はどこに設置しているのか。

A 西小学校と南小学校に設置、25人が通っている。

Q 高学年の子どもが中学校に進学した場合の対応はどうか。

A 中学校にも設置する方向で検討している。



早期発見のために受診しましょう